

国鉄 モハ72型 形式図

1953年から55年にかけて新造された通勤用電車である
 有名なモハ63型は装備改造によりクモハ73とモハ72に生まれ変わったが、
 中間電動車モハ72は、クハ79と共にその後のいくつかのグループが新造
 増備され当時の通勤型電車の主力として活躍した
 図は新造モハ72の第二次グループに相当するもの
 DT17台車の使用や屋根が少し薄い点は第一次と同様だが、戸袋窓がHゴム
 支持に変わっている

